



世界人類の助かりを目指す金光教

## 教会だより 『しのはら』



宗教法人 金光教篠原教会 〒520-2301 野洲市小南 1842 番地

TEL 077(587)1624 FAX 077(587)1867 Eメール [shinohara-ko373@hotmail.co.jp](mailto:shinohara-ko373@hotmail.co.jp)

早苗田と麦畑の彩なす景色を満喫しながら、散歩を楽しんでいる。携帯を持たない生活を長年していたが、世の中は、段々とそうはさせない動きへと変わりつつあり、今に、JR の改札口もカードから、スマホへ移行されるとかの情報を耳にし、今の間にスマホに慣れておいた方がいいかな？と、決心して昨年 8 月スマホを始めた。とは言っても、すべて子供等が、やってくれてのこと。周りの方達に、いろいろ

お教わりながら、  
だんだんと慣れ親  
しんできつつある。短足ばあ  
さんが、あしなが婆さんに変  
身できた！これは面白いと、  
遠く離れた子や孫達に写真  
を送信。「すごーい」の返信に、  
ほくそ笑んだりして、楽しん  
でいる。先月も BIWA・TEKU



のアプリを息子が、取り込んでくれ、健康管理も楽しんでいる。機能満載のスマホを使いこなせるまでには、程遠い。だが、自分に必要なものだけでも使いこなせれば、世界も広がるかな？と。

国がパソコンの基礎講座を各自治体で 1000 円の受講料で推し進めてくれたのは、今から 25 年前、ちょうど 60 歳の頃だった。近くのコミュニティセンターで開催されるからとの友人の勧めに「字を書く方が速い。行かへん」と最初は断っていた。「面白いから、まあ、習ろうてみ」と再度の誘いで習いに。言葉の意味さえわからない者に、ようも教えてくださったものだ。そのおかげで、今日では、教会での御用に大活躍。どんなにか役立たせてもらい、助けてもらっていることか。教会便りもここまで出来るようになったのも、友人のおかげ、その友人に感謝！感謝！である。



私は、自分が助けられてきて、次のような 3 つのこ

**6 月 30 日 上半期感謝祭(14:00)****(上半期のお礼を申しあげましょう)****※お届け用紙をお忘れなく****よろこびサロン(10:30～)(女性部主催)****80 歳以上の方楽しいひとときを！**

とを分らせてもらえた。

一つ、何事も自分の考えを先に立て、これは無理と決めつけないこと。でないと、成就することも成就せず、助かることも助からない。まずは、言われたようにやってみる。そこから新しい道付けができ、物事が展開していくという事。

二つ、教祖様は「商売でも農業でも遊ばせていただいているのである。みな天地の間に嬉しく、ありがたく遊ばせていただいているのである」と教えてられている。物事は楽しみながらすること。そのうちに楽しさも喜びも分かり、進歩し成就していくものだという事。

三つ、続けることの辛抱。この先どんなことになるのかな？と先を楽しみながらの辛抱が、物事達成のキーワード。



**「何事も辛抱が大切である。辛抱しないで幸せを得たものは、あまりない。漁師でも農民でも、商人でも、辛抱のない者は出世が出来ない。漁師や農民には風雨の天災があり、商人は、損をしたりして不幸せなことがある。それを辛抱していかなければ、幸せにはなれない。信心するにも辛抱が大切である。信心の辛抱でおかげが出るのである。神からおかげが出ると思わないで、信心からおかげが出ると思って、信心の辛抱を強くせよ」と教祖様も教えておられる。**

神様はどんな絵を描かせてくださるのかな？と楽しみながら辛抱を続ける事で、人生に新しいページが開かれていく。人生の醍醐味を味合わせていただこう。



## 霊神様に心向けましょう！

5日 教会祖霊殿におまつりされている、初代・二代先生とともに6月祥月命日を迎えられる御霊神様の月例霊祭をお仕えします。お繰り合わせ頂いて参拝させていただきしましょう。6月祥月命日を迎えられるご霊神様は下記のとおりです。



## おみたさま ありがとう

可知まち刀自 杉江音松老叟 深田春野刀自 布施いと郎女 田口謙造大人 井筒留八翁 今藤正巳郎子  
馬場岩松老叟 徳谷竹治郎殿老翁 富田寅男郎子 鎌田由松老叟 中村賢一之霊 田中亀吉老叟  
塚田源左衛門妻之霊 村地藤太郎朗男 村地チヨ刀自 山田きん刀自 奥山幸子童女 山本庄吉老叟  
山田とみ刀自 益田嘉一郎老叟 小原商子郎女 徳心得心善男之霊 江殿やく刀自 喜多三次郎殿大人  
南井富子郎女 山本和志一夫郎子 島村吉蔵真道清根彦 山田ふさ江真道次根刀自 谷口明童男  
松浦喜千蔵殿翁 上才あい刀自 富田さき刀自 増田せき刀自 奥山きぬ刀自 奥山安次郎老叟

※上記の霊神名簿に記載もれや誤記がありましたら、教会までご連絡ください。

時々刻々どんなときも寄り添いお守りくださっています。毎日お礼を申しましょう。

### 日 曜 6月 行 事 予 定

1	日	おついたちまいり
2	月	教会長教師集会 京都(13:20~16:00)
5	木	月例霊祭(14:00)
8	日	教団独立記念祭 (13:30)
10	火	生神金光大神月例祭 (14:00)
12	木	大津親教会月例霊祭参拝(14:00)
14	土	県連合会報徳祭 (14:00) 鏡山教会
21	土	天地金乃神月例祭(14:00)
28	土	守治会 (大津関係教会信徒の集い)
30	月	上半期感謝祭(14:00) 午前;よろこびサロン

教会長私用外出; 18(水)午後 24(火)9:30~15:30 にっこり作業

### 予 告

**7月27日(日) 9:00 第116回布教記念祭**

祭典後; しのこんまつり (信徒会主催)

☆ 8月17日(日) 13:30 第2回お話を聴く会 (信徒会主催)  
講師 岸野友香師 (草津教会在籍教師)

☆ 9/10(水) 秋季霊祭

☆ 9/27(土) 県連みんなのつどい (信活)

☆ 10/17(金) 篠原教会生神金光大神大祭

☆ 11/14~15(金一土) 立教記念祭本部御礼バス参拝



### 今月のみ教え

お天道まのお照らしなさるのもおかげ、雨の降られるのもおかげ、人間はみな、おかげの中に生まれ、おかげの中に生かされて生きている。人間は、おかげの中に生まれ、おかげの中で生活をし、おかげの中に死んでいくのである。

(金光教教典 理解 四)

利守志野の伝え



### 「しあわせ」

当たり前は人をだめにしてしまう  
当たりの数だけ人は不幸になる  
当たり前を一つ減らせば  
感謝が一つ増え  
感謝の数だけ人は幸せになれる  
感謝は心に恵みを与えてくれるから  
(奈良少年院 院生の詩集から)  
佐野教会大祭教話 (寝屋川教会長) より



6月8日(日) (教団独立記念祭) 参拝時刻

《姫路行き》 ひかり 535 《広島行き》 《金光行き》

篠原 → 京都 → 岡山 → 金光

7:41 発 8:19 着 8:29 発 9:53 着 10:16 10:47



金光さまと共に、  
み教えと共に  
人さまと共に  
信心の稽古をしよう